

夏期セミナー



◆和漢医薬学入門講座

現代医療の中の和漢薬

- 定員：60名程度
- 対象：和漢医薬学に関心を持つ学生、社会人など
- 2泊3日の合宿セミナー

1日目

開会の辞

漢方医薬の基礎と実務

- 薬学6年制教育と和漢薬 — 富山大学の取り組み —
- 認知症の克服を目指した和漢薬研究
- 漢方生薬が非ステロイド性抗炎症剤の小腸粘膜傷害性に及ぼす影響
- これからの薬用植物栽培を考える
- 植物毒の解明とその医薬品としての規格

富山大学・薬・医療薬学
富山大学・和漢研・薬効解析
富山大学・和漢研・臨床利用
富山県薬用植物指導センター
富山大・和漢研・和漢薬製剤開発

赤尾光昭
東田千尋
渡辺志朗
村上守一
佐竹元吉

和漢薬談義

- 漢方薬の渡来について — 栽培を主として

鑒真和上の薬草苑に奉仕する会代表

橋本竹二郎

2日目

臨床と基礎の新しい展開

- バイオマーカーによる漢方診断・治療の客観化
- 現代医療における補剤の有用性について
- 消化管疾患における漢方薬治療の位置付け
- 和漢薬の調剤業務と情報提供

富山大学・和漢研・病態生化学
富山大学・和漢研・漢方診断学
富山大学・和漢研・消化管生理学
富山大学・附属病院・薬剤部

櫻井宏明
柴原直利
門脇真
足立伊佐雄

体験実習

- 和漢薬鑑定に挑戦
- 桂枝茯苓丸を作ってみよう
- 「気血水」診断
- 調身・調息・調心・薬膳の体験

富山大学・和漢研・生薬資源科学
富山大学・和漢研・生薬資源科学
富山大学・和漢研・漢方診断学
富山大学・和漢研・未病解析応用

小松かつ子
小松かつ子
柴原直利
上馬場和夫
許鳳浩

和漢薬談義

- 正倉院薬物の調査とその今日的意義

大阪大学大学院医学系研究科・医学史料室

米田該典

3日目

和漢薬研究所ならびに分野紹介

総括

修了証書授与式・閉会の辞

富山大学 民族薬物資料館および和漢医薬学総合研究所見学

日時：平成20年8月6日（水）午後1時～8月8日（金）午後2時
会場：（株）インテック 大山研修センター 富山市東黒牧140-1
国際伝統医学センター（体験実習のみ） 富山市友杉151番地
会費：学生20,000円 社会人25,000円（宿泊費、食費、テキスト代を含む）

富山大学の学生・院生は、宿泊費・食費・和漢薬談義なしの“通い参加”が可能です（テキスト代として3,000円）

参加申し込み受付 5月1日（木）～6月30日（月）

下記を明記の上、E-mail、FAX、あるいは往復はがきにてお申し込みください

氏名、年齢、性別、所属（大学・学部・学年・企業名）、連絡先（住所、E-mail、電話、FAX）

連絡先 〒930-0194 富山市杉谷2630
富山大学 和漢医薬学総合研究所 化学応用分野内 夏期セミナー事務局
E-mail：kakisemi@inm.u-toyama.ac.jp
TEL：076-434-7625 FAX：076-434-5059
<http://www.inm.u-toyama.ac.jp/kakisemi/2008/index.html>

主催：富山大学 和漢医薬学総合研究所

共催：和漢医薬学会

後援：日本薬学会